# 第126回 中村屋健康保険組合組合会

令和4年2月24日(木)

 $14:00\sim15:00$ 

西新宿三井ビル会議室

中村屋健康保険組合



# 第126回 中村屋健康保険組合 組合会 議題

#### 報告事項

第1号報告 健保組合規程等の一部変更に関する件

第2号報告 令和3年度 健康保険・介護保険収入支出 決算見込 (案) に関する件

第3号報告 収支予算の同一款内流用に関する件



第1号議案 健康保険組合住所変更に関する件

第2号議案 健保規程の文言修正に関する件

第3号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

第4号議案 令和4年度 健康保険・介護保険収入支出 予算(案)に関する件



21年10月 理事長専決

第1号報告 健康保険組合規程等変更に関する件

変更の要点

#### 個人情報保護管理規程(別表2)

◆ オンライン資格確認等システムを活用したレセプト振替及び 特定健診データ処理のため

(オンライン資格確認・・・2021年より、マイナンバーカードの保険証利用が 開始されるため、医療機関がオンライン上で健康保険の 加入状況を確認出来る仕組みに対応)



加入者の利便性向上と健保組合の事務負担軽減を目指すもの



第2号報告 令和3年度 健康保険・介護保険収入支出 決算見込 (案) に関する件

#### 【健康保険】

- □国に対する納付金の増(前期、後期高齢者)は想定されほぼ予算通りの支出であったが、加入者による保険料収入が想定以上に落ち込んだ。 □医療費については前年のコロナ受診控えの反動が見込まれたものの、
- □ 結果、経常収支では21,514千円、赤字の見込み。
- □トータルでは経常外の繰越金等の活用、介護保険への繰入未実施で 34,672千円の黒字見込み

コロナ禍の影響が続いたため、前年比1%強の微増であった。

令和3年度 健康保険収入支出実績推計

$-\mathbf{J}$	_ 7413年及 健康休晚以入又山夫粮推計									
							推計比較			
			7 加2 千及天旗	7年以中段で昇	カ州S <del>牛</del> 及推訂	対前年度実績	対当年度予算			
		被保険者数(人)	1,352	1,356	1,287	-65	-69			
		標準報酬月額(円)	312,310	309,425	309,425	-2,885	0			
			•	·	ŕ	, <u> </u>	(単位:千円)			
	収	一般保険料	554,538	552,621	531,842	-22,696	-20,779			
	入	雑収入・利子・回収金・補助金など	7,156	5,982	366	-6,790	-5,616			
١		小計経常収入(A)	561,694	558,603	532,208	-29,486	-26,395			
経		事務所費	18,237	27,315	24,356	6,119	-2,959			
常収	支	保健給付費(医療費)	274,445	301,330	278,137	3,692	-23,193			
支	出	納付金	192,862	206,079	206,217	13,355	138			
		保健事業費	43,170	52,694	44,458	1,288	-8,236			
		還付金•連合会費•雑支出	466	818	499	33	-319			
		小計経常支出 (B)	529,180	588,236	553,667	24,487	-34,569			
		経常収入支出差引額 (A)- (B)	32,514	-29,633	-21,459	-53,973	8,174			
	収入	調整保険料	8,247	7,864	7,645	-602	-219			
		繰越金	52,607	40,000	40,000	-12,607	0			
経		繰入金	0	20,000	0	0	-20,000			
常		その他収入	3,798	4,003	16,210	12,412	12,207			
外		経常外収入計 (C)	64,652	71,867	63,855	-797	-8,012			
収	支	財調拠出金	8,206	7,864	7,724	-482	-140			
支	出	介護勘定繰入ほか	1	34,370	0	-1	-34,370			
		予備費	0	0	0	0	0			
		経常外支出計 (D)	8,207	42,234	7,724	-483	-34,510			
		経常外収入支出差引額 (C)- (D)	56,445	29,633	56,131	-314	26,498			
		収入合計 (経常+経常外)	626,346	630,470	596,063	-30,283	-34,407			
	支出合計(経常+経常外)		537,387	630,470	561,391	24,004	-69,079			
		収入支出差引額	88,959	0	34,672	-54,287	34,672			
		法定準備金残高	205.040	070.040	070.040	04.770				
財			305,019	270,249	270,249	-34,770	0			
産			134,691	133,980	133,980	-711	0			
		1人当たり別途積立金	100	99	99	-1	0			



## 【介護保険】

- □ 介護納付金が落ち着いて推移しており、今年度も黒字の見込み。
- □ 今後も保険料収入の推移に注意する。

# 令和3年度 介護保険収入支出実績推計

			<b>人和0左座中</b> 建	<b>人100左京</b> 夏 <i>陈</i>	Λ.13.0 /c rc l/4.=1	令和3年度推計比較		
			令和2年度実績   	令和3年度予算	令和3年度推計	対前年度実績	対当年度予算	
		被保険者数(人)	855	873	835	-20	-38	
		標準報酬月額(円)	339,935	333,323	334,500	-5435	1177	
							(単位:千円)	
		保険料収入	75,254	76,487	74,482	-772	-2,005	
		国庫補助金	0	0	0	-983	0	
	収	利子・回収金・その他	3	3	1	2	-2	
	入	繰越金	0	0	0	0	0	
収		繰入金	0	2,000	0	2,000	-2,000	
入		一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500	
支	計		75,257	81,990	74,483	-3,998	-7,507	
出		介護納付金	71,259	69,724	69,725	-5,264	1	
	支	介護保険料還付金	16	60	0	30	-60	
	出出	準備金繰入	0	4,000	0	2,399	-4,000	
	"	一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500	
		予備費	0	4,706	0	1,500	-4,706	
		計	71,275	81,990	69,725	-5,234	-12,265	
		収支差引計	3,982	0	4,758	1,236	4,758	
決		準備金	30,819	26,838	25,464	-5,355	-1,374	
算		繰越金	0	0	0	0	0	
残		計	25,464	25,464	25,464	0	0	



## 第3号報告 収支予算の同一款内流用に関する件

保険給付費	法定給付費	傷病手当金	(1,779,387円)		療養給付費薬剤支給
				Ĺ	未出文师
		出産手当一時金	(313,000円)		
		家族療養費 ほか	(3,431,029円)	4	
	附加給付費	傷病手当附加金	(507,704円)		一部負担還元金
				, /L	
還付金	保険料還付金	保険料還付金	(146,040円)		予備費

※予算の配分の問題であり、収支に大きな影響を与えるものではありません。



#### 第1号議案 健保規約の文言修正に関する件

#### ◇概要

21年8月に東京事業所移転に伴い、健保事務所、全中村屋労働組合は 移転しました。笹塚に再び戻る前提であることから、健保住所を笹塚のままにして おりましたが、厚生局より1ヶ月以上移転の場合は、住所変更が必要との指摘を 受け、事務所所在地の変更、のちに保険証の変更も実施します。

所在地

10

東京都新宿区新宿

東京都渋谷区笹塚

東京都渋谷区笹塚

東京都新宿区新宿

		中村屋	建康	保険組	合		
新	新			IB			
(設				(設立事業	所の名称及び所在地)	)	
この	組合の設立事業所及び所在地は、	次のとおりとする。		この組合の	設立事業所及び所在均	也は、次	てのとおりとする。
	名称	所在地			 名称		所在均
	株式会社 中村屋	東京都新宿区新宿		株式:	会社 中村屋		東京都新宿区新宿
	全中村屋労働組合	神奈川県海老名市東柏ケ 谷		全中	村屋労働組合		東京都渋谷区笹均
	中村屋健康保険組合	東京都新宿区西新宿		中村	屋健康保険組合		東京都渋谷区笹均
	中村屋企業年金基金	東京都新宿区新宿		中村	屋企業年金基金		東京都新宿区新宿



第2号議案 健保規程の文言修正に関する件

◎被保険者証等の直接送付実施規程

従来、保険証は事業者を通じて保険者へ配布であったが、今後は直接 健康保険組合から保険者へ配布できるようになる、という新規規程

◎決議書電子帳票保管に伴う修正の件

財産管理規程

会計事務取扱規程

システム等運用管理規程

それぞれの規程文言修正



## 第3号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

◇保険給付費(医療費)の大幅な変動リスク等への備えとして、法定準備 金限度外部分より、43,000千円の繰入れを行う。

#### <法定準備金について>

解散に備えた分については、保険給付費相当分2か月分、納付金相当分1 か月分を当分の間、積み立ての対象とする

(平成26年11月19日付改正)



第4号議案 令和4年度 健康保険・介護保険収入支出 予算(案)に関する件

#### 健康保険

- □令和4年度は、引き続きコロナの影響で収入(保険料)が減少する一方、 医療費・保健事業費は例年並みに戻ることを想定(約3億円)。 □納付金(高齢者向け)が前比3千万円強追加 □調整保険料率(健保連が徴収)は維持0.130%
- □健保の予算の性質上、収入は少なく、支出を多く見積もり経常収支はマイナス、準備金限度額部分繰入れする予算となっている。

# 令和4年度 健康保険収入支出予算

			令和3年度推計	令和4年度予算	推計対比金額			
	被保険者数(人)		1,287	1,266	-21			
		標準報酬月額(円)	309,425	308,000	-1425			
		一般保険料	531,842	530,523	-1,319			
	収	雑収入・利子・回収金・補助金など	366	187	-179			
	4X	小計経常収入	532,208	530,710	-1,498			
収		調整保険料	7,645	7,567	-78			
	入	繰越金	40,000	34,626	-5,374			
入	八	繰入金	0	43,000	43,000			
		その他収入	16,210	12,559	-3,651			
支		合 計	596,063	628,462	32,399			
		事務所費	24,356	25,186	830			
出		保健給付費(医療費)	278,137	294,517	16,380			
	支	納付金	206,217	239,042	32,825			
状		保健事業費	44,458	52,599	8,141			
		還付金·連合会費·雑支出	499	1,033	534			
況	出	小計経常支出	553,667	612,377	58,710			
		財調拠出金	7,724	7,567	-157			
		介護勘定繰入ほか	0	8,518	8,518			
			561,391	628,462	67,071			
		収支差引残高	34,672	0	-34,672			
		経常収支差引額	-21,459	-81,667	-60,208			



#### 介護保険

- □令和4年度も、保険者数は減少するものの納付金が安定的に推移している。積立金を取り崩すことなく、保険料収入でまかなえる見込み。
- □準備金も黒字が数年続き、余裕が出てきているが、高齢者医療への拠出金は全組合での納付額が決まっているためコロナの影響で他組合の拠出が減れば、今後は増加が見込まれることから収支のバランスを注視していく。

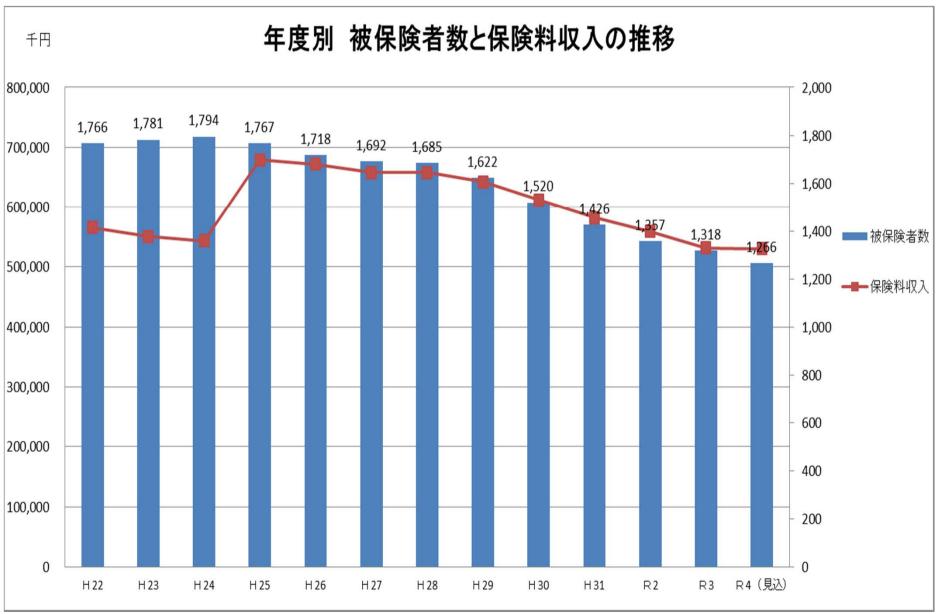
# 令和4年度 介護保険収入支出予算

			令和3年度推計	令和4年度予算	推計対比金額
被保険者数(人)		873	835	-38	
		標準報酬月額(円)	334,500	333,323	-1177
					(単位:千円)
		保険料収入	74,482	73,507	-975
	u <del>n</del>	国庫補助金	0	0	0
	収 入	利子・回収金・その他	1	3	2
	^	繰越金	0	0	0
収		繰入金	0	2,000	2,000
入		一般勘定受入	0	3,500	3,500
支		<u></u>	74,483	79,010	4,527
出		介護納付金	69,725	68,124	-1,601
	支	介護保険料還付金	0	60	60
	出	準備金繰入	0	4,000	4,000
		一般勘定受入	0	3,500	3,500
		予備費	0	3,326	3,326
		計	69,725	79,010	1,959
		収支差引計	4,758	0	2,568
決		準備金	25,464	25,464	0
算		繰越金	0	0	0
残		計	25,464	25,464	0

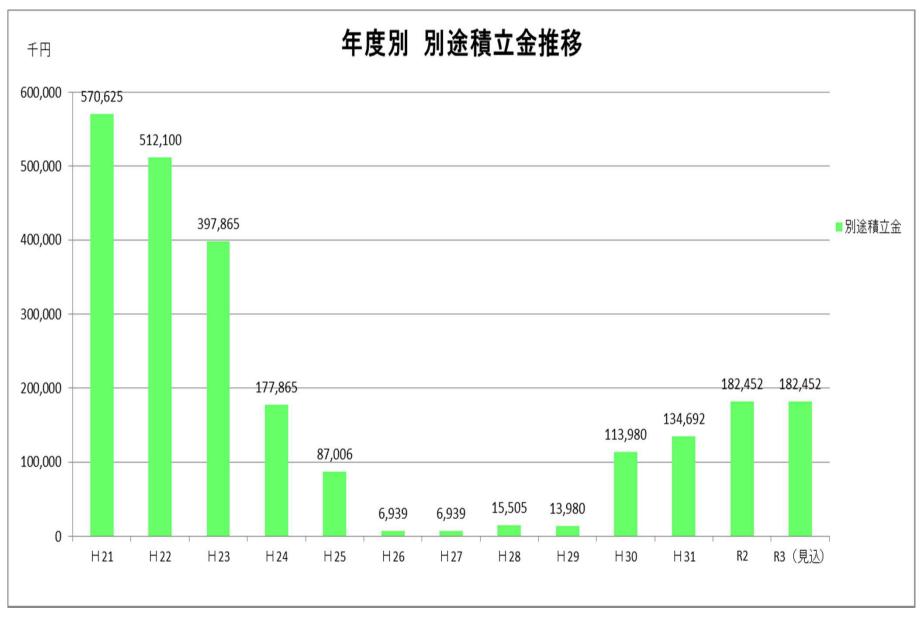
# 【法改正 22年1月1日より 傷病手当金の支給期間が**通算化**】













# 【まとめ】

2021年度は新型コロナウイルスの影響が丸2年となりました。 中村屋健保にも保険料収入や医療費の面で影響が現れています。 また前期高齢者納付金や人間ドック健診機関もコロナ対応で値上げする 機関があり支出増となる見込みです。

健保組合は皆さんの保険料で運営していますので、減収が続けば保険料負担の増加や保健事業の縮小も検討しなければいけません。

医療費抑制には、加入者の皆さん一人ひとりに健康への関心を持ってもらうことがその第一歩だと考えています。健保組合では今年度より、禁煙支援事業を開始しましたが周知不足も影響し、申込0件となってしまいました。

2022年度は第二期データヘルス計画の4年目となり、事業主と共に更に健康に関心を持ってもらえるような健保業務に取り組みますのでご理解・ご協力をお願いいたします。